

事業報告

講座名	水辺と田んぼの生きもの観察会		
日時	平成21年 6月14日(日) 9:00~12:00		
場所	宇部市日吉神社周辺	参加者数	20人
共催者	NPO 法人 産業創造支援ステーション 代表 深川 勝之		

活動内容

9:00~9:30 水辺環境と生きもの関わり

NPO 法人 産業創造支援ステーションとの共催講座「水辺と田んぼの生きもの観察会」を実施しました。

同会理事 白須 道德 氏より、日吉神社の鎮守の森の説明がありました。神社はこんもりとした森の中に建ち、その鎮守の森の入り口に鳥居があります。鳥居から境内に向かう参道も並木で、本殿の背後がその森の中心に位置するようになっており、どの神社にとっても鎮守の森は神聖な場所です。



主催者による開会の挨拶



鎮守の森とこれからの行程の説明

続いて、講師 田原 義寛 氏から森の多面的機能について、木材生産、水源の涵養、土壤保全、気候緩和、保水機能、生物多様性保全など環境保全機能があること、そのおかげで水辺にはたくさんの生きものが生息し自然環境の形成に深く関わっているなどの説明を受けました。

9:30~10:30 川上地区圃場の生きもの観察

鎮守の森をぬけるように作られた小径を、八十八観音を見ながら真締川流域まで下って行きました。



森の入り口で野鳥を見つける



参道には八十八観音が並ぶ

森を抜けると元真寺です。ここには三猿「見ざる、聞かざる、言わざる」という叡智の三つの秘密を示す猿のうち、見ざるを除く2体がある。見ざるがいないのは、心の中を直接覗くことが大事という意味があるそうです。

元真寺そばには真締川の支流の1つが流れていますが、すぐ奥が源流となっていて、水は清く澄み流量も多く気持ちのいい場所です。



二猿の像の場所で説明を聞く



地図を広げ真締川的位置を説明する

真締川本流に合流した地点で空撮の地図を広げ、真締川流域全景の説明が行われました。源流から宇部市中心部を流れ海に出るまで、自然が多く残る上・中流域と市街地を流れる下流域では水温の変化が著しいという結果が出ていて、水温が低ければ溶存酸素量も多く生物種も多いが、下流域にかけてはあまり樹林帯の中を流れることが無く水温上昇が著しいとのことでした。

真締川上流に向けて植物観察しながら歩きました。事前に仕掛けておいたカニかごを引き上げると、かごの中には甲幅 8cm の大きなモクズガニが入っており、参加者全員が興味津々で見入っていました。モクズガニは上海蟹の同属異種で、真締川にはこのモクズガニが多く生息しているそうです。



カニかごを引き上げる



何が入っているのか興味津々



初めて見る大きなモクスガニ



甲幅で見れば最大サイズ



田んぼの生きものを観察する

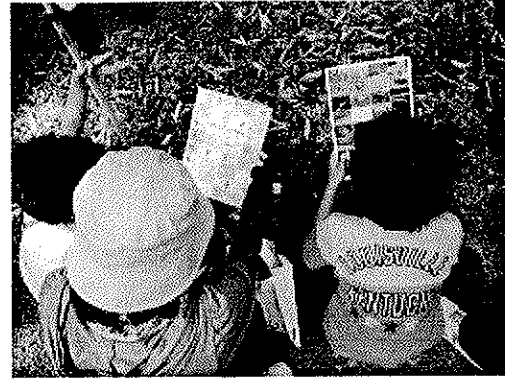


袋の中からカエルを取り出す

次に、田んぼのまわりを歩きどんな生きものがあるか観察を行いました。この付近の田んぼに生息していたのは、アカハライモリ、ニホンアマガエル・シュレーゲルアオガエル・ニホンアカガエル・ヌマガエル・ツチガエルのオタマジャクシ、ヌマガエルの成体などで、トンボ類やチョウ類も飛来していました。予め宇部市川上に生息しているカエル成体を捕獲していて、実物の成体を、その環境写真、鳴き声などと併せて参加者に紹介しました。



絶滅が危惧されるトノサマガエル



田んぼの生きもの観察シート

田んぼや田んぼのまわりに生息する生きものは、稲作のため田んぼに引き込まれた水を利用し、稲作に適応した生活史であるため、田んぼを作らなくなれば生活場所が奪われてしまいます。日本に昆虫や両生類などの種類や個体数が多いのは、水田稲作が続けられて来たからで、多くの種類の生物がいるおかげで、自然環境が安定していると言えます。

多くの生きものが田んぼで生まれ、その生きもののおかげで米も生産できる。田んぼを作ることが、自然そのものを守ることに繋がると解説されました。

10:30~11:30 真締川の魚類と水生生物の観察

真締川の水位が通常の3倍の50cm近くあったため、水生生物はスタッフが採集しバットに広げたものを観察しました。流速も早かったためか、予測していた種数よりもはるかに少ない結果になりましたが、採集されたものは、カワニナ、ガガンボ科の幼虫、ヨコエビ、スジエビ、トビケラ類などでした。

11:30~12:00 ふりかえり

溜め池や田んぼのような止水環境と、河川の流水環境に適応した生物とがそれぞれ棲み分けをしています。魚類などの中には、生活史の中でそれぞれの環境を利用しているものもあり、田んぼの水辺や河川で多くの生物が生息し、水を浄化し窒素などの物質循環に役立っていることなどを考えれば、生物のために水辺環境はきれいに保たれなくてはならないと話されました。